

国際プラスチック条約シンポジウム 交渉の現在地と展望

9/28 木 14:00-16:00

トラストシティカンファレンス・神谷町

11月・ナイロビ開催の第3回交渉に向けて

世界では、プラスチック汚染が深刻な問題となっており、環境への負荷や健康への悪影響のみならず、気候変動を悪化させることが問題視されています。世界全体でこれまでに生産されたプラスチックのうちリサイクルされたのはたったの9%であるにも関わらず、2050年までにプラスチックの製造量は3倍になるという推定もあります。国境を超えるこの地球規模課題に世界的に取り組むため、国連環境総会では、プラスチック汚染を根絶する国際枠組みの策定を目指す決議が採択され、2025年の国際プラスチック条約採択に向けて動き出しています。この条約を野心の高いものにし、国内の機運を高めるために、各界から情報提供や具体例・提案などをいただき、相互理解を深めます。

登壇者



笹川義博氏

自由民主党衆議院議員
大阪ブルー・オーシャン・ビジョン
推進議員連盟事務局長



小野洋氏

環境省参与
INCアジア太平洋地域代表



ジョティー・マサー・ フィリップ氏

INC事務局長



エリック・ カワバタ氏

テラサイクルジャパン/
Loop Japan 代表



北島敬之氏

ユニリーバ・ジャパン・
ホールディングス・合同会社
代表職務執行者



近藤奈香氏

エコノミスト・インパクト
シニア・エディター



堀哲氏

東京都環境局
資源循環推進部 計画課長



中村健太郎氏

CLOMA事務局主幹

プログラム

- 14:00-14:15 開会挨拶・来賓挨拶
- 14:15-14:35 国際プラスチック条約交渉のこれまでとこれから
- 14:35-14:45 上流から下流まで、ライフサイクルでプラスチック汚染を減らすために
- 14:45-15:40 ステークホルダーからの声・提案・具体例
- 15:40-15:55 会場からの質疑
- 15:55-16:00 閉会挨拶

参加方法

こちらからご登録ください



<http://act.gp/47z661f>